

第 12 期 コンプライアンス委員会議事録

2025 年 10 月 16 日

第 2 回委員会 10 月 10 日（金） 15 : 00 ~ 17 : 00 JBA 事務所 & WEB(zoom)

出席 : 河田委員長、伊藤副委員長 (WEB)、小野副委員長 (会場)

(会場) : 中村 (大和総業)、事務局

(WEB) : 橋田 (富士ベッド)、小松 (まくら株)、仁居津 (日織商事)、桑畑 (大津コーポ)
西岡 (西川)、丸山 (山甚物産)

欠席 : 田邊 (西川)、川口 (昭和西川)、佐藤 (東洋羽毛)

1. 委員長挨拶

河田委員長より挨拶。

2. 事務局報告

JBA 半期事業報告

- SBI 事業の計画に対し、実績に大きな乖離が見られた。
- 下期は「ヘルスケア認定寝具」の申請拡大により、乖離分の補填を図る予定。

事務局入電案件報告

- 協会宛の電話・メール問い合わせの主な事例を報告。

好意的問い合わせ:

長年使用していた商品の再購入希望、宿泊施設で使用して良かった商品の問い合わせなど、前向きな内容が複数。

クリーニング関連:

「クリーニングミス」「補償金額」に関する質問が一定数あり、クリーニング業者からの相談が多く、該当製造企業を案内。

トラブル関連:

高齢者宅への訪問販売による高額請求、悪質リフォーム疑いの通報が継続。減少傾向は見られない。

3. ネットパトロール情報報告 (3 社)

- コンプライアンス委員会協力によるネットパトロール調査結果を報告。
- 対象: Amazon・Yahoo!等 EC サイト

主な指摘内容:

極端な低価格商品: 掛け布団 2,514 円等、ポリエステル素材で詳細記載なし。レビュー頼みで購入判断されるケース。

誤解を招く表示: 「CILゴールドラベル付き」商品で「コインランドリーで洗える」と表記される一方、品質表示では「洗濯不可」との矛盾。

販売元不明瞭: 「C&X 合同会社」が異なる店名で出店、高品質写真で安価販売する不自然な事例。

「リニューアルダウン」表示の不明瞭さ: 「ハイブリッドダウン」とあるも混合比率不明、日羽協リサイクルラベルとCILゴールドラベルの併記など、消費者判断を迷わせる可能性。

今後の対応方針

- ネットパトロール継続
- 次回12月報告で、ネット販売における誤表示・虚偽表現の悪質事例の表示を纏めプラットフォームに対する対策実施を検討。

4. 小委員会開催：JBA ふとん品質表示規程改定にむけて

①布団関連ガイドライン改定小委員会

「2016年2月策定：布団のJIS取扱い表示に関するJBAガイドライン」を洗い直し、改定予定

担当: 小野副委員長、中村、川口、西岡、佐藤、宮崎（オブザーバー）

②枕の表示・硬さに関する業界基準

「布団品質表示規定集」への掲載を目指す

担当: 小野副委員長、橋田、小松、西岡、川口

今後のスケジュール

- 10月22日以降、11月中に日程調整し、小委員会として検討開始
できる限り事務局での対面での討議をおねがいしたい

5. 委員からの意見交換

- 市場には「中身が全く異なる製品」が流通しており、企業モラルの低下を懸念
- 掲載サイト等におけるチェック体制の欠如が問題
- 自社では取引先チェックシートに基づき内容確認・構成チェックを実施
- 一部では構成・審査なしに情報が自由に流通
- フリー掲載の場での無秩序な情報流通は非常に危険
- 消費者に誤情報が届かないよう、第三者的チェック機関の設置など、監視・確認体制が必要との提言

次回第3回コンプライアンス委員会

1月上旬～中旬までに開催

調整さんサイトで日程を調整させていただきます。

12月末までにネットパトロール報告のご協力をお願いします。

以上